

(様式2)

令和元年度 自己評価および学校関係者評価書

令和 2年3月5日
札幌市立栄町中学校

1 本年度の重点目標

学ぶ意欲を育て、基礎・基本の定着を図り、特別支援教育の考え方も取り入れた指導の工夫から個に応じた指導の充実を図る。客観性・信頼性を高める評価・評定の充実に努め、基礎的・基本的な知識及び技能を活かす力（思考力・判断力・表現力等）の育成を図る。さらに、新学習指導要領の全面实施に向け、教職員の研修を積むとともに移行処置を実施する。

2 本年度の経営方針

信頼と秩序を基に、活力にあふれた教育環境の中で、豊かな人間性を育むための創意工夫を大切にしながら、地域社会に開かれた学校の創造を目指し、生徒自らが意欲的に取り組む教育実践に努める。

3 自己評価結果に対する学校関係者評価 (A～Dの4段階)

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方向	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
重点目標	重点目標の設定は、学校や生徒の実態から見て適切である。	A	校内組織と関係小学校、関係人材の連携を図り、生徒の実態を把握しながら全校体制で計画的に取り組む。	A	A
	保護者への重点目標の周知がされた。	B	P T A集会、学校通信、ホームページを効果的に活用し、機会あるごとに保護者への説明に努める。	B	A
学校関係者評価者による意見	H Pは保護者に安心感と学校との一体感を感じさせる効果がある。H P上にP T A活動の様子も画像等も使用して紹介し、P T A活動の理解につなげたい。小学校との連携がとれており、子ども理解の深まりが個々への対応に反映されている。				
学習指導	生徒の興味・関心を高め、意欲的に取り組める授業に努める。	A	校内外の研修などを通して全教員で授業力を高め、新学習指導要領に沿った指導方法等の交流・改善を充実させる。	A	A
	生徒は家庭学習の習慣が身に付いた。	B	日常の指導の他、「さっぽろっ子『学び』のススメ」も活用し、P T A・保護者と連携、改善を図る。	B	A
	楽しく、分かりやすい授業を行った。	A	生徒が見通しを持って、学んだ内容が確認できる授業。達成感を感じられる授業をT Tなど指導方法の工夫改善も活用して努める。	A	A
	T T及び少人数指導の活用により効果的な授業を行った。	B	習熟度別などの少人数指導を行う場面を工夫し、生徒の学習意欲と理解を高める効果的な授業形態を目指す。	A	A
学校関係者評価者による意見	教員の授業向上のために適切な研修が行われている。今後は小中連携のもとカリキュラム編成をしていく必要がある。また、家庭学習の習慣は小学校からの積み上げが必要であるが、中学生になってより“子ども任せ”にならないように、保護者の協力を小中一貫で図っていくことが必要である。				

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方向	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
生徒指導	基本的な生活習慣の定着に努め、生徒個々に見合った指導を進めた。	A	生徒対応では、全教師が共通歩調での迅速な対応を図る。また、生徒指導研修会や生徒情報交流フォルダを活用し、共通理解と効果的な指導を構築する。	A	A
	生徒がお互いに相手の立場を尊重し、安心して生活できる環境づくりに努めた。	A	自他の生命を尊重し「いじめ」を許さない環境を生徒自らで作る指導。スクールカウンセラーや相談支援パートナーとの連携を密にし、細やかな対応を図る。	A	A
学校関係者評価者による意見		<p>個々に見合った指導がなされている。子どもだけでなく、その背景の家庭に目を向けて保護者と一緒に考えてくれる姿勢は高く評価できる。SCや心の教室等で生徒寄り添ってくれる関係人材も大変効果的である。</p> <p>たまに小学校を訪れる生徒の挨拶も素晴らしく、礼節がしっかりと身に付き、落ち着いた学校生活が送られている。</p>			
進路指導	進路情報の適切な提供に努めた。	A	進路説明会で保護者にきめ細かな説明を行う。また、必要に応じて進路だよりを発行し情報提供に努める。生徒には保護者への積極的な相談を促す。	A	A
学校関係者評価者による意見		<p>中学校入学と同時に進路への意識を保護者も強く持つことが大切である。1.2年生への進路指導はもちろん大切であるが、保護者の進路に対する意識を効果的に高めている取組がますます必要である。</p>			
家庭との連携	学校公開日の設定し、アンケートを実施した。	A	諸行事はもとより、土曜参観で学校を公開し、地域・保護者との連携を図ることができた。今後もアンケートを実施することにより、地域や保護者からの意見を取り入れる機会を設けていきたい。	A	A
	家庭への連絡や意思疎通を十分行った。	A	学校だよりやホームページの随時更新による充実を図り、各種案内プリントの内容に正確さと分かりやすさの工夫を行う。	A	A
学校関係者評価者による意見		<p>教職員の努力が十分に感じられるところである。学校公開日や土曜日参観で見られる生徒の様子からは礼儀、授業態度ともに大きな成長を感じさせる。また、何より保護者が学校での生徒の様子を見る機会が確保されていることで、ますます学校理解が進むと思われる。これからも色々なツールで情報を発信しながら明るく開かれた学校づくりを推進してもらいたい。</p>			
その他	<p>・PTAメールの効果と運用の確実性について検証する。(特に自然災害、健康管理において)</p>				